

炭素－炭素不飽和結合のみが関与する反応によってえられる高分子化合物 (炭素数がより少ない炭化水素からの液体炭化水素混合物の製造, 例. オリゴメリゼーションによる, C10G50/00; 発酵または酵素を使用して所望の化学物質もしくは組成物を合成する方法またはラセミ混合物から光学異性体を分離する方法 C12P; 繊維, より糸, 糸, 織物, またはこのような材料から製造された繊維製品への単量体のグラフト重合 D06M14/00) [2]

注

1. このサブクラスにおいては, ほう素およびけい素は金属とみなす。

2. このサブクラスにおいては, 下記の表現は以下に示す意味で用いる:

・“脂肪族基” という語は次の (a) から (c) に対する各結合によって停止されているとみられる非環式または非芳香族炭素環式の炭素骨格を意味する:

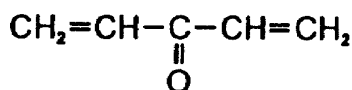
a. 炭素以外の元素;

b. 炭素以外の 1 個の原子に対する二重結合をもつ炭素原子;

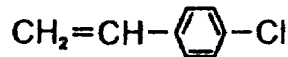
c. 芳香族炭素環または複素環。

例:

a. $\text{CH}_2=\text{CH}-\text{O}-\text{CH}_2-\text{CH}_2-\text{NH}-\text{COO}-\text{CH}_2-\text{CH}_2-\text{OH}$ の重合体は, グループ C08F16/28 に分類する;



b. の重合体は, C08F16/36 に分類する;



c. の重合体は, C08F12/18 に分類する。

3. 化合物の治療活性は, サブクラス A61P にさらに分類する。

4. このサブクラスにおいては, ラストプレイス優先ルールが適用される, すなわち各階層レベルにおいて相反する指示がない限り, 触媒または重合体は最後の適切な箇所に分類する。

5. このサブクラスにおいては:

a. 高分子化合物及びその製造は, 製造された化合物に対応するグループに分類する。2 以上のメイングループにわたる高分子化合物を製造するための一般的な方法は, 採用された方法に対応するグループ C08F2/00-C08F8/00 に分類する。高分子化合物の製造法は, もし重要ならば採用された反応に対応するグループにも分類する;

b. 単独重合体と共重合体との両方に関係する主題事項は, グループ C08F10/00-C08F38/00 に分類する;

c. 単独重合体に限られる主題事項は, グループ C08F110/00-C08F138/00 にのみ分類する;

d. 共重合体に限られる主題事項は, グループ C08F210/00-C08F246/00 にのみ分類する;

e. グループ C08F210/00-C08F238/00 においては, 共重合体は, 相反する指示がない限り, 主成分の単量体に基づいて分類する。

6. このサブクラスは, このサブクラスに分類しうる高分子化合物を形成する単量体に基づく組成物も包含する。

このサブクラスにおいては:

a. 単量体が定義されているなら, 形成される重合体に従って分類する;

・ 予め形成されている重合体が存在しない場合は, グループ C08F10/00-C08F246/00 に分類する;

・ 予め形成されている重合体が存在する場合は, 起こる反応をグラフト又は架橋反応とみなして, グループ C08F251/00-C08F291/00 に分類する;

b. 配合成分の存在が重要である場合は, グループ C08F2/44 に分類する;

c. 配合成分自体が重要である場合は, サブクラス C08K にも分類する。

サブクラス内の索引

重合方法; 触媒 2/00; 4/00

重合後処理; 化学的変性 6/00; 8/00

ただ 1 つの炭素－炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基を持つ化合物の単独重合体および共重合体 10/00-30/00

単独重合体 110/00-130/00

共重合体 210/00-230/00

環中に 1 個以上の炭素－炭素二重結合を有し, 側鎖に不飽和脂肪族基を有しない環式化合物のホモポリマーおよび共重合体 32/00-34/00

単独重合体 132/00-134/00

共重合体 232/00-234/00

1 個以上の不飽和脂肪族基をもち, その少なくとも 1 個が 2 個以上の炭素－炭素二重結合を含有する化合物の単独重合体および共重合体 36/00

単独重合体 136/00

共重合体 236/00

1 個以上の炭素－炭素三重結合を有する化合物のホモポリマーおよび共重合体 38/00

単独重合体 138/00

共重合体 238/00

炭化水素と鉱油との共重合体 240/00

乾性油と他の単量体との共重合体 242/00

クマロン－インデン共重合体 244/00

少量成分の単量体のみによって規定される共重合体 246/00

グラフト重合体; 不飽和単量体により架橋された重合体 251/00-292/00

ブロック重合体 293/00-297/00

非高分子量単量体の不存在下に, 炭素－炭素不飽和結合のみが関与する重合体相互の反応によって得られる高分子化合物 299/00

このサブクラスの他のグループに分類されない主題事項 301/00

方法; 触媒

2/00 重合方法 [2]

A 単量体又は重合触媒の添加方法

B 成形重合

C 含浸又は基体表面上における重合

C 0 8 F

D	2/46-2/58 以外の手段によって開始される重合
E	スケールの防止
F	・添加剤の添加による
G	・反応器壁への薬剤の塗布による
Z	その他
2/01	・使用する重合装置の特性に特徴があるものの[7]
2/02	・塊状重合[2]
2/04	・溶液重合 (C08F2/32 が優先) [2]
2/06	・・有機溶媒[2]
2/08	・・・重合体に対する分散剤を用いるもの[2]
2/10	・・水性溶媒[2]
2/12	・非溶媒中における重合 (C08F2/32 が優先) [2]
2/14	・・有機媒体[2]
2/16	・・水性媒体[2]
2/18	・・・懸濁重合[2]
2/20	・・・・高分子分散剤を用いるもの[2]
2/22	・・・・乳化重合[2]
2/24	・・・・乳化剤を用いるもの[2]
A	重合性不飽和基を有する乳化剤
Z	その他
2/26	・・・・・陰イオン性乳化剤[2]
A	S 原子を含むもの (B 優先)
B	N 原子又は P 原子を含むもの; N, P, S 原子の中の 2 種以上を含むもの
Z	その他
2/28	・・・・・陽イオン性乳化剤[2]
2/30	・・・・・非イオン性乳化剤[2]
A	N 原子を含むもの
Z	その他
2/32	・油中水型乳濁液中における重合[2]
2/34	・気相重合[2]
2/36	・固相重合[2]
2/38	・調整剤, 例. 連鎖停止剤, を用いる重合[2]
2/40	・・重合抑制剤を用いるもの[2]
2/42	・・ショートストッピング剤を用いるもの[2]
2/44	・配合成分, 例. 可塑剤, 染料, 充填剤, の存在下における重合[2]
A	無機成分 (無機粒子へのグラフト重合: C08F292/00 が優先)
B	有機成分 (←オリゴマー類)
C	高分子化合物
Z	その他
2/46	・波動エネルギーまたは粒子線の照射によって開始される重合[2]
2/48	・・紫外線または可視光線によるもの[2]
2/50	・・・増感剤を用いるもの[2]
2/52	・・放電によるもの, 例. 無声放電処理[2]
2/54	・・X 線または電子によるもの[2]

2/56	・・超音波振動によるもの[2]
2/58	・電流を直接作用させることによって開始される重合 (電解法, 例. 電気泳動, C25) [2]
2/60	・ジエン合成による重合[2]
4/00	重合触媒[2]
4/02	・そのための担体[2]

注

・グループ 4/04-4/42 に分類するとき, 担体がとくに重要である場合は, グループ 4/02 にも分類してもよい。[2]

4/04	・アゾ化合物[2]
4/06	・水素化物と有機金属化合物以外の金属化合物; ハロゲン化ほう素またはハロゲン化アルミニウムの含酸素有機化合物との錯体[2]
4/08	・・アルカリ金属の[2]
4/10	・・アルカリ土類金属, 亜鉛, カドミウム, 水銀, 銅または銀の[2]
4/12	・・ほう素, アルミニウム, ガリウム, インジウム, タリウムまたは希土類の[2]
4/14	・・・ハロゲン化ほう素またはハロゲン化アルミニウム; それらの含酸素有機化合物との錯体[2]
4/16	・・けい素, ゲルマニウム, 錫, 鉛, チタン, ジルコニウムまたはハフニウムの[2]
4/18	・・・酸化物[2]
4/20	・・アンチモン, ビスマス, バナジウム, ニオブウムまたはタンタルの[2]
4/22	・・クロム, モリブデンまたはタングステンの[2]
4/24	・・・酸化物[2]
4/26	・・マンガン, 鉄族金属または白金族金属の[2]
4/28	・酸素または遊離酸素を発生する化合物 (レドックス系 C08F4/40) [2]
4/30	・・無機化合物[2]
4/32	・・有機化合物[2]
4/34	・・・1 個のパーオキシ基をもつ過酸化化合物[2]
4/36	・・・2 個以上のパーオキシ基をもつ過酸化化合物[2]
4/38	・・・過酸化化合物の混合物[2]
4/40	・レドックス系[2]
4/42	・金属; 金属水素化物; 有機金属化合物; それらの触媒前駆体としての使用[2]
4/44	・・軽金属, 亜鉛, カドミウム, 水銀, 銅, 銀, 金, ほう素, ガリウム, インジウム, タリウム, 希土類またはアクチニドから選択されたもの[2]
4/46	・・・アルカリ金属から選択されたもの[2]
4/48	・・・リチウム, ルビジウム, セシウムまたはフランシウムから選択されたもの[2]

4/50	・・・アルカリ土類金属, 亜鉛, カドミウム, 水銀, 銅または銀から選択されたもの[2]	4/616	・・・・・・けい素またはそれらの化合物で[5]
4/52	・・・ほう素, アルミニウム, ガリウム, インジウム, タリウムまたは希土類から選択されたもの (C08F4/14 が優先) [2]	4/617	・・・・・・グループ C08F4/613-C08F4/616 に分類されない, 金属または金属含有化合物で[5]
4/54	・・・他の化合物と共に用いるもの[2]	4/618	・・・・・・グループ C08F4/613-C08F4/617 の複数のグループに属する金属または金属含有化合物で[5]
4/56	・・・・金属としてアルカリ金属のみを含むもの, 例. アルフィン触媒[2]	4/619	・・・・遷移金属-炭素結合を含むグループ C08F4/60 に包含される成分[8]
4/58	・・・けい素, ゲルマニウム, 錫, 鉛, アンチモン, ビスマスまたはそれらの化合物と共に用いるもの[2]	4/6192	・・・・結合に関係なく, 少なくとも 1 つのシクロペンタジエニル環を含むもの, 例. インデニル環またはフルオレニル環[8]
4/60	・・・耐火金属, 鉄族金属, 白金族金属, マンガン, テクネチウム, レニウムまたはそれらの化合物と共に用いるもの[2, 5]	4/62	・・・・耐火金属またはその化合物[2]
注		4/622	・・・・1 つの有機アルミニウム化合物を含有し, グループ C08F4/62 に包含される成分[5]
・・・グループ C08F4/602-C08F4/62 においては, 下記の用語は以下に示す意味で用いる:		4/623	・・・・1 つの有機アルミニウム化合物以外のグループ C08F4/44 に包含される金属または化合物を含有し, グループ C08F4/62 に包含される成分[5]
注		4/625	・・・・グループ C08F4/622 と, C08F4/623 の双方に属し, グループ C08F4/44 に包含される金属または化合物を 1 つ含有し, グループ C08F4/62 に包含される成分[5]
・・・・“成分” は前処理するまたはされない遷移金属またはそれらの化合物からなる。		4/626	・・・・グループ C08F4/62 に包含される成分に加えて, 金属形状でまたはそれらの化合物として, 少なくとも 2 つの異なる金属からなる触媒[5]
4/602	・・・・1 つの有機アルミニウム化合物を含有し, グループ C08F4/60 に包含される成分[5]	4/627	・・・・金属を含有しない特定の化合物を含むもの[5]
4/603	・・・・1 つの有機アルミニウム化合物以外のグループ C08F4/44 に包含される金属または化合物を含有し, グループ C08F4/60 に包含される成分[5]	4/628	・・・・無機の[5]
4/605	・・・・グループ C08F4/602 と C08F4/603 の双方に属し, グループ C08F4/44 に包含される金属または化合物を 1 つ含有し, グループ C08F4/60 に包含される成分[5]	4/629	・・・・有機の[5]
4/606	・・・・グループ C08F4/60 に包含される成分に加えて, 金属形状でまたはそれらの化合物として, 少なくとも 2 つの異なる金属からなる触媒[5]	4/63	・・・・グループ C08F4/44 に包含される金属または化合物との最終触媒前に, グループ C08F4/62 に包含される金属または化合物を前処理するもの[5]
4/607	・・・・金属を含有しない特定の化合物を含むもの[5]	4/631	・・・・金属を含有しない化合物で前処理するもの[5]
4/608	・・・・無機の[5]	4/632	・・・・金属または金属含有化合物で前処理するもの[5]
4/609	・・・・有機の[5]	4/633	・・・・・・グループ C08F4/62 に包含される金属またはそれらの化合物で[5]
4/61	・・・・グループ C08F4/44 に包含される金属または化合物との最終接触前に, グループ C08F4/60 に包含される金属または化合物を前処理するもの[5]	4/634	・・・・・・マグネシウムまたはそれらの化合物で[5]
4/611	・・・・金属を含有しない化合物で前処理するもの[5]	4/635	・・・・・・アルミニウムまたはそれらの化合物で[5]
4/612	・・・・金属または金属含有化合物で前処理するもの[5]	4/636	・・・・・・けい素またはそれらの化合物で[5]
4/613	・・・・・・グループ C08F4/60 に包含される金属またはそれらの化合物で[5]	4/637	・・・・・・グループ C08F4/633-C08F4/636 に属さない金属または金属含有化合物で[5]
4/614	・・・・・・マグネシウムまたはそれらの化合物で[5]		
4/615	・・・・・・アルミニウムまたはそれらの化合物で[5]		

4/638	・ ・ ・ ・ ・ グループ C08F4/633-C08F4/637 の複数グループに属する金属または金属 含有化合物で[5]		
4/639	・ ・ ・ ・ ・ 遷移金属-炭素結合を含むグ ループ C08F4/62 に包含される成分[8]		
4/6392	・ ・ ・ ・ ・ 結合に関係なく、少なくとも 1 つのシクロペンタジエニル環を含むもの、 例. インデニル環またはフルオレニル環 [8]	4/68	・ ・ ・ ・ ・ バナジウム、ニオブウム、タンタ ルまたはそれらの化合物[2]
4/64	・ ・ ・ ・ ・ チタン、ジルコニウム、ハフニウ ムまたはそれらの化合物[2]	4/685	・ ・ ・ ・ ・ バナジウムまたはその化合物 であって、チタニウムまたはその化合物 と共に用いるもの[5]
4/642	・ ・ ・ ・ ・ 1 つの有機アルミニウム化合 物を含有し、グループ C08F4/64 に包含さ れる成分[5]	4/69	・ ・ ・ ・ ・ クロム、モリブデン、タングステ ンまたはそれらの化合物[5]
4/643	・ ・ ・ ・ ・ 1 つの有機アルミニウム化合 物以外のグループ C08F4/44 に包含され る金属または化合物を含有し、グループ C08F4/64 に包含される成分[5]	4/695	・ ・ ・ ・ ・ マンガン、テクネチウム、レニウム またはそれらの化合物[5]
4/645	・ ・ ・ ・ ・ グループ C08F4/642 と C08F4/643 の双方に属し、グループ C08F4/44 に包含 される金属または化合物を 1 つ含有し、 グループ C08F4/64 に包含される成分[5]	4/70	・ ・ ・ ・ ・ 鉄族金属、白金族金属またはそれら の化合物[2]
4/646	・ ・ ・ ・ ・ グループ C08F4/64 に包含され る成分に加えて、金属形状でまたはそれ らの化合物として、少なくとも 2 つの異 なる金属からなる触媒[5]	4/72	・ ・ グループ C08F4/44 に属さない金属から 選択されたもの (C08F4/54-C08F4/70 が 優先) [2]
4/647	・ ・ ・ ・ ・ 金属を含有しない特定の化合 物を含むもの[5]	4/74	・ ・ ・ 耐熱性金属から選択されたもの[2]
4/648	・ ・ ・ ・ ・ 無機の[5]	4/76	・ ・ ・ ・ ・ チタン、ジルコニウム、ハフニウム、 バナジウム、ニオブウムまたはタンタル から選択されたもの[2]
4/649	・ ・ ・ ・ ・ 有機の[5]	4/78	・ ・ ・ ・ ・ クロム、モリブデンまたはタングス テンから選択されたもの[2]
4/65	・ ・ ・ ・ ・ グループ C08F4/44 に包含され る金属または化合物との最終接触前に、 グループ C08F4/64 に包含される金属ま たは化合物を前処理するもの[5]	4/80	・ ・ ・ 鉄族金属または白金族金属から選択 されたもの[2]
4/651	・ ・ ・ ・ ・ 金属を含有しない化合物で 前処理するもの[5]	4/82	・ ・ ・ ・ ・ π -アリアル錯体[2]
4/652	・ ・ ・ ・ ・ 金属または金属含有化合物 で前処理するもの[5]	6/00	重合後の処理 (C08F8/00 が優先; 共役ジェ ンゴムの処理 C08C) [2]
4/653	・ ・ ・ ・ ・ グループ C08F4/64 に包含 される金属またはそれらの化合物で[5]	6/02	・ 重合塊の中和, 例. 触媒の失活 (ショート ストッピング C08F2/42) [2]
4/654	・ ・ ・ ・ ・ マグネシウムまたはそれ らの化合物で[5]	6/04	・ 分別[2]
4/655	・ ・ ・ ・ ・ アルミニウムまたはそれ らの化合物で[5]	6/06	・ 重合体溶液の処理[2]
4/656	・ ・ ・ ・ ・ けい素またはそれらの化 合物で[5]	6/08	・ ・ 触媒残渣の除去[2]
4/657	・ ・ ・ ・ ・ グループ C08F4/653-C08F4/656 に属さない金属または金属含有化合物で [5]	6/10	・ ・ 揮発性物質, 例. 単量体, 溶媒, の除去[2]
4/658	・ ・ ・ ・ ・ グループ C08F4/653-C08F4/657 の複数のグループに属する金属または金 属含有化合物で[5]	6/12	・ ・ 溶液からの重合体の分離[2]
4/659	・ ・ ・ ・ ・ 遷移金属-炭素結合を含むグ ループ C08F4/64 に包含される成分[8]	6/14	・ 重合体乳濁液の処理[2]
		6/16	・ ・ 精製[2]
		6/18	・ ・ 分散粒子の径の増大[2]
		6/20	・ ・ 濃縮[2]
		6/22	・ ・ 凝固[2]
		6/24	・ 重合体懸濁液の処理[2]
		6/26	・ 塊状重合によって製造された重合体の処 理[2]
		6/28	・ ・ 精製[2]
		8/00	後処理による化学的変性 (グラフト重合体, ブロック重合体, 不飽和単量体または重 合体を用いる架橋 C08F251/00-C08F299/00; 共役ジェンゴムの 変性 C08C) [2]

注

グループ C08F8/02-C08F8/50 においては、ラストプレイス優先

ルールが適用される, すなわち各階層レベルにおいて相反する指示がない限り, 方法は最後の適切な個所に分類する。[2]

- 8/02 ・アルキル化[2]
- 8/04 ・還元, 例. 水素添加[2]
- 8/06 ・酸化[2]
- 8/08 ・エポキシ化[2]
- 8/10 ・アシル化[2]
- 8/12 ・加水分解[2]
- 8/14 ・エステル化[2]
- 8/16 ・ラクトン化[2]
- 8/18 ・ハロゲン原子またはハロゲン含有基の導入[2]
- 8/20 ・ハロゲン化[2]
- 8/22 ・遊離ハロゲンとの反応[2]
- 8/24 ・ハロアルキル化[2]
- 8/26 ・分子からのハロゲン原子またはハロゲン含有基の除去[2]
- 8/28 ・アルデヒドまたはケトンとの縮合[2]
- 8/30 ・窒素原子または窒素含有基の導入[2]
- 8/32 ・アミンとの反応[2]
- 8/34 ・いおう原子またはいおう含有基の導入[2]
- 8/36 ・スルホン化; 硫酸化[2]
- 8/38 ・スルホハロゲン化[2]
- 8/40 ・りん原子またはりん含有基の導入[2]
- 8/42 ・金属原子または金属含有基の導入[2]
- 8/44 ・金属塩またはアンモニウム塩の製造[2]
- 8/46 ・不飽和ジカルボン酸またはその無水物との反応, 例. マレイン化[2]
- 8/48 ・異性化; 環化[2]
- 8/50 ・部分分解重合[2]

単独重合体または共重合体[2]

- 10/00 1 個の炭素-炭素二重結合を含有する不飽和脂肪族炭化水素の単独重合体または共重合体[2]
- 510 ・汎用重合体であるもの
- 10/02 ・エテン[2]
- 10/04 ・3-4 個の炭素原子を含有する単量体[2]
- 10/06 ・プロペン[2]
- 10/08 ・ブテン[2]
- 10/10 ・イソブテン[2]
- 10/14 ・5 個以上の炭素原子を含有する単量体[2]
- 12/00 ただ 1 つの炭素-炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち, その少なくとも 1 つが芳香族炭素環によって停止されている化合物の単独重合体または共重合体[2]
- 510 ・汎用重合体であるもの
- 12/02 ・1 個の不飽和脂肪族基を含有する単量体[2]
- 12/04 ・1 個の環を含有するもの[2]

- 12/06 ・炭化水素[2]
- 12/08 ・スチレン[2]
- 12/12 ・環に結合した, 分岐した不飽和脂肪族基またはアルキル基を含有するもの[2]
- 12/14 ・異種原子または異種原子含有基で置換されたもの[2]
- 12/16 ・ハロゲン[2]
- 12/18 ・塩素[2]
- 12/20 ・ふっ素[2]
- 12/22 ・酸素[2]
- 12/24 ・フェノールまたはアルコール[2]
- 12/26 ・窒素[2]
- 12/28 ・アミン[2]
- 12/30 ・いおう[2]
- 12/32 ・2 個以上の環を含有するもの[2]
- 12/34 ・2 個以上の不飽和脂肪族基をもつ単量体[2]
- 12/36 ・ジビニルベンゼン[2]
- 14/00 ただ 1 つの炭素-炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち, その少なくとも 1 つがハロゲンによって停止されている化合物の単独重合体または共重合体[2]
- 510 ・汎用重合体であるもの
- 14/02 ・塩素を含有する単量体[2]
- 14/04 ・2 個の炭素原子をもつもの[2]
- 14/06 ・塩化ビニル[2]
- 14/08 ・塩化ビニリデン[2]
- 14/12 ・1, 2-ジクロロエテン[2]
- 14/14 ・3 個以上の炭素原子をもつもの[2]
- 14/16 ・臭素またはよう素を含有する単量体[2]
- 14/18 ・ふっ素を含有する単量体[2]
- 14/20 ・ふっ化ビニル[2]
- 14/22 ・ふっ化ビニリデン[2]
- 14/24 ・トリフルオロクロロエテン[2]
- 14/26 ・テトラフルオロエテン[2]
- 14/28 ・ヘキサフルオロプロペン[2]
- 16/00 ただ 1 つの炭素-炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち, その少なくとも 1 つがアルコール, エーテル, アルデヒド, ケトン, アセタールまたはケタール基によって停止されている化合物の単独重合体または共重合体[2]
- 510 ・汎用重合体であるもの
- 16/02 ・アルコール基による[2]
- 16/04 ・非環式化合物[2]
- 16/06 ・ポリビニルアルコール[2]
- 16/08 ・アリルアルコール[2]
- 16/10 ・炭素環式化合物[2]
- 16/12 ・エーテル基による[2]
- 16/14 ・1 個の不飽和脂肪族基をもつもの[2]
- 16/16 ・エーテル酸素以外の異種原子を含有

	しないもの[2]		のエステル[2]
16/18	・・・・非環式化合物[2]	20/14	・・・・メチルエステル[2]
16/20	・・・・不飽和脂肪族基中に 3 個以上の炭素原子をもつもの[2]	20/16	・・・・フェノールまたは 2 個以上の炭素原子を含有するアルコールのエステル[2]
16/22	・・・・炭素環式化合物[2]	20/18	・・・・アクリル酸またはメタクリル酸との[2]
16/24	・・・・ハロゲンを含有するもの[2]	20/20	・・・・多価のアルコールまたはフェノールのエステル[2]
16/26	・・・・エーテル酸素以外の酸素を含有するもの[2]	20/22	・・・・ハロゲンを含有するエステル[2]
16/28	・・・・窒素を含有するもの[2]	20/24	・・・・パーハロアルキル基を含有するもの[2]
16/30	・・・・いおうを含有するもの[2]	20/26	・・・・カルボキシ酸素以外に酸素を含有するエステル[2]
16/32	・・・・2 個以上の不飽和脂肪族基をもつもの[2]	20/28	・・・・アルコール残基中に芳香族環を含有しないもの[2]
16/34	・アルデヒド基による[2]	20/30	・・・・アルコール残基中に芳香族環を含有するもの[2]
16/36	・ケトン基による[2]	20/32	・・・・エポキシ基を含有するもの[2]
16/38	・アセタールまたはケタール基による[2]	20/34	・・・・窒素を含有するエステル[2]
18/00	ただ 1 つの炭素－炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち、その少なくとも 1 つが飽和カルボン酸、炭酸またはハロギ酸のアシロキシ基によって停止されている化合物の単独重合体または共重合体[2]	20/36	・・・・カルボキシ酸素以外に酸素を含有するもの[2]
510	・汎用重合体であるもの	20/38	・・・・いおうを含有するエステル[2]
18/02	・モノカルボン酸のエステル[2]	20/40	・・・・不飽和アルコールのエステル[2]
18/04	・・・・ビニルエステル[2]	20/42	・・・・ニトリル[2]
18/06	・・・・ギ酸ビニル[2]	20/44	・・・・アクリロニトリル[2]
18/08	・・・・酢酸ビニル[2]	20/50	・・・・4 個以上の炭素原子を含有するもの[2]
18/10	・・・・3 個以上の炭素原子を含有するモノカルボン酸のエステル[2]	20/52	・・・・アミドまたはイミド[2]
18/12	・・・・3 個以上の炭素原子を含有する不飽和アルコールとのもの[2]	20/54	・・・・アミド[2]
18/14	・ポリカルボン酸のエステル[2]	20/56	・・・・アクリルアミド;メタクリルアミド[2]
18/16	・・・・3 個以上の炭素原子を含有する不飽和アルコールとのもの[2]	20/58	・・・・カルボンアミド酸素以外に酸素を含有するもの[2]
18/18	・・・・フタル酸ジアリル[2]	20/60	・・・・カルボンアミド窒素以外に窒素を含有するもの[2]
18/20	・ハロゲンを含有するエステル[2]	20/62	・10 個以上の炭素原子をもったモノカルボン酸;その誘導体[2]
18/22	・窒素を含有するエステル[2]	20/64	・・・・酸;その金属塩またはアンモニウム塩[2]
18/24	・炭酸またはハロギ酸のエステル[2]	20/66	・・・・無水物[2]
20/00	ただ 1 つの炭素－炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち、そのうちただ 1 つの脂肪族基がただ 1 つのカルボキシル基によって停止されている化合物、その塩、無水物、エステル、アミド、イミドまたはそのニトリルの単独重合体または共重合体[2]	20/68	・・・・エステル[2]
510	・汎用重合体であるもの	20/70	・・・・ニトリル;アミド;イミド[2]
20/02	・9 個以下の炭素原子をもつモノカルボン酸;その誘導体[2]	22/00	ただ 1 つの炭素－炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち、その少なくとも 1 つがカルボキシル基によって停止されており、そして分子中に少なくとも 1 個の他のカルボキシル基を含有する化合物、その塩、無水物、エステル、アミド、イミドまたはそのニトリルの単独重合体または共重合体[2]
20/04	・・・・酸;その金属塩またはアンモニウム塩[2]	510	・汎用重合体であるもの
20/06	・・・・アクリル酸;メタクリル酸;それらの金属塩またはアンモニウム塩[2]	22/02	・酸;その金属塩またはアンモニウム塩[2]
20/08	・・・・無水物[2]	22/04	・無水物、例. 環状無水物[2]
20/10	・・・・エステル[2]		
20/12	・・・・一価のアルコールまたはフェノール		

22/06	・無水マレイン酸[2]	30/00	ただ 1 つの炭素－炭素二重結合を含有する
22/10	・エステル[2]		1 個以上の不飽和脂肪族基をもち、りん、
22/12	・フェノールまたは飽和アルコールのエ ステル[2]		セレン、テルルまたは金属を含有する化 合物の単独重合体または共重合体（金属 塩、例、フェノラートまたはアルコラート、 は母体化合物を参照）[2]
22/14	・遊離カルボキシル基を含有しないエ ステル[2]	30/02	・りんを含有する単量体[2]
22/16	・遊離カルボキシル基を含有するエス テル[2]	30/04	・金属を含有する単量体[2]
22/18	・ハロゲン含有するエステル[2]	30/06	・ほう素[2]
22/20	・カルボキシア酸素以外に酸素を含有す るエステル[2]	30/08	・けい素[2]
22/22	・窒素含有するエステル[2]	30/10	・ゲルマニウム[2]
22/24	・いおう含有するエステル[2]	32/00	炭素環系に 1 個以上の炭素－炭素二重結合 を含有し、側鎖に不飽和脂肪族基をもた ない環式化合物の単独重合体または共重 合体[2]
22/26	・不飽和アルコールのエステル[2]	32/02	・縮合環をもたない単量体[2]
22/28	・マレイン酸ジアリル[2]	32/04	・1 個の炭素－炭素二重結合を含有する もの[2]
22/30	・ニトリル[2]	32/06	・2 個以上の炭素－炭素二重結合を含有 するもの[2]
22/32	・α－シアノアクリル酸；そのエステル[2]	32/08	・縮合環をもつ単量体[2]
22/34	・シアニ化ビニリデン[2]	34/00	複素環中に 1 個以上の炭素－炭素二重結合 を含有し、側鎖に不飽和脂肪族基をもた ない環式化合物の単独重合体または共重 合体（多官能性酸の環状エステル C08F18/00；不飽和酸の環状無水物 C08F20/00、C08F22/00）[2]
22/36	・アミドまたはイミド[2]	34/02	・環中に酸素を含有する単量体[2]
22/38	・アミド[2]	34/04	・環中にいおう含有する単量体[2]
22/40	・イミド、例、環状イミド[2]	36/00	1 個以上の不飽和脂肪族基をもち、その少な くとも 1 個が 2 個以上の炭素－炭素二重 結合を含有する化合物の単独重合体また は共重合体（C08F32/00 が優先）[2]
24/00	ただ 1 つの炭素－炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち、その少 なくとも 1 つが酸素含有複素環によって 停止されている化合物の単独重合体また は共重合体（多官能性酸の環状エステル C08F18/00；不飽和酸の環状無水物 C08F20/00、C08F22/00）[2]	510	・汎用重合体であるもの
26/00	ただ 1 つの炭素－炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち、その少 なくとも 1 つが窒素に対する単結合また は二重結合によってまたは窒素含有複素 環によって停止されている化合物の単独 重合体または共重合体[2]	36/02	・不飽和脂肪族基が 2 個の炭素－炭素二重 結合を含有する単量体[2]
26/02	・窒素に対する単結合または二重結合によ って停止されている単量体[2]	36/04	・共役系[2]
26/04	・ジアリルアミン[2]	36/06	・ブタジエン[2]
26/06	・窒素含有複素環によって停止されている 単量体[2]	36/08	・イソプレン[2]
26/08	・N－ビニルピロリジン[2]	36/14	・炭素と水素以外の元素を含有するもの [2]
26/10	・N－ビニルピロリドン[2]	36/16	・ハロゲン[2]
26/12	・N－ビニルカルバゾール[2]	36/18	・塩素[2]
28/00	ただ 1 つの炭素－炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち、その少 なくとも 1 つがいおうに対する結合また はいおう含有複素環によって停止されて いる化合物の単独重合体または共重合体 [2]	36/20	・非共役系[2]
28/02	・いおうに対する結合によって停止されて いる単量体[2]	36/22	・不飽和脂肪族基が 3 個以上の炭素－炭素 二重結合を含有する単量体[2]
28/04	・チオエーテル[2]	38/00	1 個以上の炭素－炭素三重結合を含有する 化合物の単独重合体または共重合体[2]
28/06	・いおう含有複素環によって停止されてい る単量体[2]	510	・汎用重合体であるもの
		38/02	・アセチレン[2]
		38/04	・ビニルアセチレン[2]

単独重合体[2]

- 110/00 ただ 1 つの炭素—炭素二重結合を含有する
不飽和脂肪族炭化水素の単独重合体[2]
- 510 ・汎用重合体であるもの
- 110/02 ・エテン[2]
- 110/04 ・3-4 個の炭素原子をもつ単量体[2]
- 110/06 ・・プロペン[2]
- 110/08 ・・ブテン[2]
- 110/10 ・・・イソブテン[2]
- 110/14 ・5 個以上の炭素原子をもつ単量体[2]
- 112/00 ただ 1 つの炭素—炭素二重結合を含有する
1 個以上の不飽和脂肪族基をもち、その少
なくとも 1 つが芳香族炭素環によって停
止されている化合物の単独重合体[2]
- 510 ・汎用重合体であるもの
- 112/02 ・1 個の不飽和脂肪族基をもつ単量体[2]
- 112/04 ・・1 個の環をもつもの[2]
- 112/06 ・・・炭化水素[2]
- 112/08 ・・・・スチレン[2]
- 112/12 ・・・・環に結合した、分岐した不飽和脂肪
族基またはアルキル基を含有するもの
[2]
- 112/14 ・・・異種原子または異種原子含有基で置
換されたもの[2]
- 112/32 ・・2 個以上の環をもつもの[2]
- 112/34 ・2 個以上の不飽和脂肪族基を含有する単
量体[2]
- 112/36 ・・ジビニルベンゼン[2]
- 114/00 ただ 1 つの炭素—炭素二重結合を含有する
1 個以上の不飽和脂肪族基をもち、その少
なくとも 1 つがハロゲンによって停止さ
れている化合物の単独重合体[2]
- 510 ・汎用重合体であるもの
- 114/02 ・塩素を含有する単量体[2]
- 114/04 ・・2 個の炭素原子を含有する単量体[2]
- 114/06 ・・・塩化ビニル[2]
- 114/08 ・・・塩化ビニリデン[2]
- 114/12 ・・・1,2—ジクロロエテン[2]
- 114/14 ・・3 個以上の炭素原子を含有する単量体
[2]
- 114/16 ・臭素またはよう素を含有する単量体[2]
- 114/18 ・ふっ素を含有する単量体[2]
- 114/20 ・・ふっ化ビニル[2]
- 114/22 ・・ふっ化ビニリデン[2]
- 114/24 ・・トリフルオロクロロエテン[2]
- 114/26 ・・テトラフルオロエテン[2]
- 114/28 ・・ヘキサフルオロプロペン[2]
- 116/00 ただ 1 つの炭素—炭素二重結合を含有する
1 個以上の不飽和脂肪族基をもち、その少
なくとも 1 つがアルコール、エーテル、ア
ルデヒド、ケトン、アセタールまたはケタ
ール基によって停止されている化合物の

単独重合体[2]

- 510 ・汎用重合体であるもの
- 116/02 ・アルコール基によるもの[2]
- 116/04 ・・非環式化合物[2]
- 116/06 ・・・ビニルアルコール[2]
- 116/08 ・・・アリルアルコール[2]
- 116/10 ・・炭素環式化合物[2]
- 116/12 ・エーテル基によるもの[2]
- 116/14 ・・1 個の不飽和脂肪族基をもつもの[2]
- 116/16 ・・・エーテル酸素以外の異種原子を含有
しない単量体[2]
- 116/18 ・・・・非環式化合物[2]
- 116/20 ・・・・不飽和脂肪族基中に 3 個以上の
炭素原子を含有する単量体[2]
- 116/34 ・アルデヒド基によるもの[2]
- 116/36 ・ケトン基によるもの[2]
- 116/38 ・アセタールまたはケタール基によるもの
[2]
- 118/00 ただ 1 つの炭素—炭素二重結合を含有する
1 個以上の不飽和脂肪族基をもち、その少
なくとも 1 つが飽和カルボン酸、炭酸ま
たはハロギ酸のアシロキシ基によって停
止されている化合物の単独重合体[2]
- 510 ・汎用重合体であるもの
- 118/02 ・モノカルボン酸のエステル[2]
- 118/04 ・・ビニルエステル[2]
- 118/06 ・・・ギ酸ビニル[2]
- 118/08 ・・・酢酸ビニル[2]
- 118/10 ・・・3 個以上の炭素原子を含有するモノ
カルボン酸の[2]
- 118/12 ・・3 個以上の炭素原子を含有する不飽和
アルコールとのエステル[2]
- 118/14 ・ポリカルボン酸のエステル[2]
- 118/16 ・・3 個以上の炭素原子を含有するアルコ
ールとのエステル[2]
- 118/18 ・・・フタル酸ジアリル[2]
- 120/00 ただ 1 つの炭素—炭素二重結合を含有する
1 個以上の不飽和脂肪族基をもち、そのう
ちのただ 1 つの脂肪族基がただ 1 つのカ
ルボキシル基によって停止されている化
合物その塩、無水物、エステル、アミド、イ
ミドまたはそのニトリルの単独重合体
[2]
- 510 ・汎用重合体であるもの
- 120/02 ・9 個以下の炭素原子をもつモノカルボン
酸;その誘導体[2]
- 120/04 ・・酸;その金属塩またはアンモニウム塩[2]
- 120/06 ・・・アクリル酸;メタクリル酸;それらの
金属塩またはアンモニウム塩[2]
- 120/08 ・・無水物[2]
- 120/10 ・・エステル[2]
- 120/12 ・・・一価のアルコールまたはフェノール
の[2]

120/14	・ ・ ・ ・ メチルエステル[2]	122/10	・ エステル[2]
120/16	・ ・ ・ ・ フェノールまたは 2 個以上の炭素原子を含有するアルコールのエステル[2]	122/12	・ ・ フェノールまたは飽和アルコールの[2]
120/18	・ ・ ・ ・ ・ アクリル酸またはメタクリル酸との[2]	122/14	・ ・ ・ 遊離カルボキシル基を含有しないエステル[2]
120/20	・ ・ ・ 多価アルコールまたはフェノールの[2]	122/16	・ ・ ・ 遊離カルボキシル基を含有するエステル[2]
120/22	・ ・ ・ ハロゲンを含有するエステル[2]	122/18	・ ・ ・ ハロゲンを含有するエステル[2]
120/24	・ ・ ・ ・ パーハロアルキル基を含有するものの[2]	122/20	・ ・ ・ カルボキシ酸素以外に酸素を含有するエステル[2]
120/26	・ ・ ・ カルボキシ酸素以外に酸素を含有するエステル[2]	122/22	・ ・ ・ 窒素を含有するエステル[2]
120/28	・ ・ ・ ・ アルコール残基中に芳香族環をもたないものの[2]	122/24	・ ・ ・ いおうを含有するエステル[2]
120/30	・ ・ ・ ・ アルコール残基中に芳香族環をもつものの[2]	122/26	・ ・ 不飽和アルコールの[2]
120/32	・ ・ ・ ・ エポキシ基をもつものの[2]	122/28	・ ・ ・ マレイン酸ジアリル[2]
120/34	・ ・ ・ 窒素を含有するエステル[2]	122/30	・ ニトリル[2]
120/36	・ ・ ・ ・ カルボキシ酸素以外に酸素を含有するものの[2]	122/32	・ ・ α -シアノアクリル酸;そのエステル[2]
120/38	・ ・ ・ いおうを含有するエステル[2]	122/34	・ ・ シアン化ビニリデン[2]
120/40	・ ・ ・ 不飽和アルコールのエステル[2]	122/36	・ アミドまたはイミド[2]
120/42	・ ・ ニトリル[2]	122/38	・ ・ アミド[2]
120/44	・ ・ ・ アクリロニトリル[2]	122/40	・ ・ イミド, 例. 環状イミド[2]
120/50	・ ・ ・ 4 個以上の炭素原子を含有するものの[2]	124/00	ただ 1 つの炭素—炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち, その少なくとも 1 つが酸素含有複素環によって停止されている化合物の単独重合体 (多官能性の酸の環状エステル C08F118/00; 不 飽 和 酸 の 環 状 無 水 物 C08F120/00, C08F122/00) [2]
120/52	・ ・ アミドまたはイミド[2]	126/00	ただ 1 つの炭素—炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち, その少なくとも 1 つが窒素に対する単結合または二重結合によってまたは窒素含有複素環によって停止されている化合物の単独重合体[2]
120/54	・ ・ ・ アミド[2]	126/02	・ 窒素に対する単結合または二重結合によって停止されている単量体[2]
120/56	・ ・ ・ ・ アクリルアミド;メタクリルアミド[2]	126/04	・ ・ ジアリルアミン[2]
120/58	・ ・ ・ ・ カルボンアミド酸素以外に酸素を含有するものの[2]	126/06	・ 窒素含有複素環によって停止されている単量体[2]
120/60	・ ・ ・ ・ カルボンアミド窒素以外に窒素を含有するものの[2]	126/08	・ ・ N-ビニルピロリジン[2]
120/62	・ 10 個以上の炭素原子をもつモノカルボン酸;その誘導体[2]	126/10	・ ・ N-ビニルピロリドン[2]
120/64	・ ・ 酸;その金属塩またはアンモニウム塩[2]	126/12	・ ・ N-ビニルカルバゾール[2]
120/66	・ ・ 無水物[2]	128/00	ただ 1 つの炭素—炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち, その少なくとも 1 つがいおうに対する結合またはいおう含有複素環によって停止されている化合物の単独重合体[2]
120/68	・ ・ エステル[2]	128/02	・ いおうに対する結合によって停止されている単量体[2]
120/70	・ ・ ニトリル;アミド;イミド[2]	128/04	・ ・ チオエーテル[2]
122/00	ただ 1 つの炭素—炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち, その少なくとも 1 つがカルボキシル基によって停止されており, そして分子中に少なくとも 1 個の他のカルボキシル基を含有する化合物, その塩, 無水物, エステル, アミド, イミドまたはそのニトリルの単独重合体[2]	128/06	・ いおう含有複素環によって停止されている単量体[2]
510	・ 汎用重合体であるもの	130/00	ただ 1 つの炭素—炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち, りん, セレン, テルルまたは金属を含有する化
122/02	・ 酸;その金属塩またはアンモニウム塩[2]		
122/04	・ 無水物, 例. 環状無水物[2]		
122/06	・ ・ 無水マレイン酸[2]		

- 化合物の単独重合体（金属塩, 例. フェノレートまたはアルコレート, は母体化合物を参照）[2]
- 130/02 ・りんを含有する単量体[2]
- 130/04 ・金属を含有する単量体[2]
- 130/06 ・・ほう素[2]
- 130/08 ・・けい素[2]
- 130/10 ・・ゲルマニウム[2]
- 132/00 炭素環系に 1 個以上の炭素—炭素二重結合を含有し, 側鎖に不飽和脂肪族基をもたない環式化合物の単独重合体[2]
- 132/02 ・縮合環をもたない単量体[2]
- 132/04 ・・1 個の炭素—炭素二重結合を含有するもの[2]
- 132/06 ・・2 個以上の炭素—炭素二重結合を含有するもの[2]
- 132/08 ・縮合環をもつもの[2]
- 134/00 複素環中に 1 個以上の炭素—炭素二重結合を含有し, 側鎖に不飽和脂肪族基をもたない環式化合物の単独重合体[2]
- 134/02 ・環中に酸素を含有する単量体[2]
- 134/04 ・環中に硫黄を含有する単量体[2]
- 136/00 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち, その少なくとも 1 個が 2 個以上の炭素—炭素二重結合を含有する化合物の単独重合体（C08F132/00 が優先）[2]
- 510 ・汎用重合体であるもの
- 136/02 ・不飽和脂肪族基が 2 個の炭素—炭素二重結合を含有する単量体[2]
- 136/04 ・・共役系[2]
- 136/06 ・・・ブタジエン[2]
- 136/08 ・・・イソプレン[2]
- 136/14 ・・・炭素と水素以外の元素を含有するものの[2]
- 136/16 ・・・・ハロゲン[2]
- 136/18 ・・・・塩素[2]
- 136/20 ・・非共役系[2]
- 136/22 ・不飽和脂肪族基が 3 個以上の炭素—炭素二重結合を含有する単量体[2]
- 138/00 1 個以上の炭素—炭素三重結合を含有する化合物の単独重合体[2]
- 510 ・汎用重合体であるもの
- 138/02 ・アセチレン[2]
- 138/04 ・ビニルアセチレン[2]

共重合体[2]

注

(1) グループ 210/00 から 297/00 に分類するとき, サブクラス C08F のタイトルに続く注 (4) に従った分類によってこの分類の範囲内で特定されなかった単量体成分は, その単量体成分の使用が新規かつ非自明である場合は, グループ 210/00 から

238/00 のうち最後の適切な箇所に分類しなければならない。
[8]

注

- (2) サブクラス C08F のタイトルに続く注 (4) または上記注 (1) に従った分類によっては特定されないが, その使用が検索に有用な情報を表していると思われる単量体成分は, グループ 210/00 から 238/00 のうち最後の適切な箇所に分類してもよい。例えばこれは, 分類記号の組合わせを用いて共重合体を検索することを可能とするのに有用と考えられる場合にあり得る。こうした非義務的分類は, 「付加情報」として付与される。[8]
- 210/00 ただ 1 つの炭素—炭素二重結合を含有する不飽和脂肪族炭化水素の共重合体[2]
- 510 ・汎用重合体であるもの
- 210/02 ・エテン[2]
- 210/04 ・3-4 個の炭素原子をもつ単量体[2]
- 210/06 ・・プロペン[2]
- 210/08 ・・ブテン[2]
- 210/10 ・・・イソブテン[2]
- 210/12 ・・・共役ジオレフィンとの, 例. ブチルゴム[2]
- 210/14 ・5 個以上の炭素原子を含有する単量体[2]
- 210/16 ・エテンと α -オレフィンとの共重合体, 例. EP ゴム[2]
- 210/18 ・・非共役ジエンを含有するもの, 例. EPT ゴム[2]
- 212/00 ただ 1 つの炭素—炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち, その少なくとも 1 つが芳香族炭素環によって停止されている化合物の共重合体[2]
- 510 ・汎用重合体であるもの
- 212/02 ・1 個の不飽和脂肪族基をもつ単量体[2]
- 212/04 ・・1 個の環を含有するもの[2]
- 212/06 ・・・炭化水素[2]
- 212/08 ・・・・スチレン[2]
- 212/10 ・・・・ニトリルとの[2]
- 212/12 ・・・環に結合した, 分岐した不飽和脂肪族基またはアルキル基を含有するもの[2]
- 212/14 ・・・異種原子または異種原子含有基で置換されたもの[2]
- 212/32 ・・2 個以上の環をもつもの[2]
- 212/34 ・2 個以上の不飽和脂肪族基をもつ単量体[2]
- 212/36 ・・ジビニルベンゼン[2]
- 214/00 ただ 1 つの炭素—炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち, その少なくとも 1 つがハロゲンによって停止されている化合物の共重合体[2]
- 510 ・汎用重合体であるもの
- 214/02 ・塩素を含有する単量体[2]
- 214/04 ・・2 個の炭素原子を含有する単量体[2]
- 214/06 ・・・塩化ビニル[2]
- 214/08 ・・・塩化ビニリデン[2]

214/10	・ ・ ・ ・ ニトリルとの[2]	220/00	ただ 1 つの炭素—炭素二重結合を含有する
214/12	・ ・ ・ ・ 1,2—ジクロロエテン[2]		1 個以上の不飽和脂肪族基をもち, そのうち
214/14	・ ・ ・ 3 個以上の炭素原子を含有する単量体[2]		のただ 1 つの脂肪族基がただ 1 つのカルボキシル基によって停止されている化合物. その塩, 無水物, エステル, アミド, イミドまたはそのニトリルの共重合体[2]
214/16	・ 臭素またはよう素を含有する単量体[2]	510	・ 汎用重合体であるもの
214/18	・ ふっ素を含有する単量体[2]	220/02	・ 9 個以下の炭素原子をもつモノカルボン酸; その誘導体[2]
214/20	・ ・ ふっ化ビニル[2]	220/04	・ ・ 酸; その金属塩またはアンモニウム塩[2]
214/22	・ ・ ふっ化ビニリデン[2]	220/06	・ ・ ・ アクリル酸; メタクリル酸; それらの金属塩またはアンモニウム塩[2]
214/24	・ ・ トリフルオロクロロエテン[2]	220/08	・ ・ 無水物[2]
214/26	・ ・ テトラフルオロエテン[2]	220/10	・ ・ エステル[2]
214/28	・ ・ ヘキサフルオロプロペン[2]	220/12	・ ・ ・ 一価のアルコールまたはフェノールのエステル[2]
216/00	ただ 1 つの炭素—炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち, その少なくとも 1 つがアルコール, エーテル, アルデヒド, ケトン, アセタールまたはケタール基によって停止されている化合物の共重合体[2]	220/14	・ ・ ・ ・ メチルエステル[2]
510	・ 汎用重合体であるもの	220/16	・ ・ ・ ・ フェノールまたは 2 個以上の炭素原子をもつアルコールのエステル[2]
216/02	・ アルコール基によるもの[2]	220/18	・ ・ ・ ・ アクリル酸またはメタクリル酸との[2]
216/04	・ ・ 非環式化合物[2]	220/20	・ ・ ・ 多価のアルコールまたはフェノールのエステル[2]
216/06	・ ・ ・ ビニルアルコール[2]	220/22	・ ・ ・ ハロゲンを含むエステル[2]
216/08	・ ・ ・ アリルアルコール[2]	220/24	・ ・ ・ ・ パーハロアルキル基を含むものの[2]
216/10	・ ・ 炭素環式化合物[2]	220/26	・ ・ ・ カルボキシン酸素以外の酸素を含むエステル[2]
216/12	・ エーテル基によるもの[2]	220/28	・ ・ ・ ・ アルコール残基中に芳香族環をもたないもの[2]
216/14	・ ・ 1 個の不飽和脂肪族基を含有する単量体[2]	220/30	・ ・ ・ ・ アルコール残基中に芳香族環をもつもの[2]
216/16	・ ・ ・ エーテル酸素以外の異種原子を含有しない単量体[2]	220/32	・ ・ ・ ・ エポキシ基をもつもの[2]
216/18	・ ・ ・ ・ 非環式化合物[2]	220/34	・ ・ ・ 窒素を含むエステル[2]
216/20	・ ・ ・ ・ ・ 不飽和脂肪族基中に 3 個以上の炭素原子を含有する単量体[2]	220/36	・ ・ ・ ・ カルボキシン酸素以外に酸素を含むもの[2]
216/34	・ アルデヒド基によるもの[2]	220/38	・ ・ ・ ・ いおうを含むエステル[2]
216/36	・ ケトン基によるもの[2]	220/40	・ ・ ・ 不飽和アルコールのエステル[2]
216/38	・ アセタールまたはケタール基によるもの[2]	220/42	・ ・ ニトリル[2]
218/00	ただ 1 つの炭素—炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち, その少なくとも 1 つが飽和カルボン酸, 炭酸またはハロギン酸のアシロキシ基によって停止されている化合物の共重合体[2]	220/44	・ ・ ・ アクリロニトリル[2]
510	・ 汎用重合体であるもの	220/46	・ ・ ・ ・ カルボン酸, スルホン酸またはそれらの塩との[2]
218/02	・ モノカルボン酸のエステル[2]	220/48	・ ・ ・ ・ 窒素含有単量体との[2]
218/04	・ ・ ビニルエステル[2]	220/50	・ ・ ・ 4 個以上の炭素原子をもつもの[2]
218/06	・ ・ ・ ぎ酸ビニル[2]	220/52	・ ・ アミドまたはイミド[2]
218/08	・ ・ ・ 酢酸ビニル[2]	220/54	・ ・ ・ アミド[2]
218/10	・ ・ ・ 3 個以上の炭素原子をもつモノカルボン酸のエステル[2]	220/56	・ ・ ・ ・ アクリルアミド; メタクリルアミド[2]
218/12	・ ・ 3 個以上の炭素原子を含有する不飽和アルコールとのエステル[2]	220/58	・ ・ ・ ・ カルボンアミド酸素以外に酸素を含むもの[2]
218/14	・ ポリカルボン酸のエステル[2]	220/60	・ ・ ・ ・ カルボンアミド窒素以外に窒素を含むもの[2]
218/16	・ ・ 3 個以上の炭素原子を含有するアルコールとのエステル[2]		
218/18	・ ・ ・ フタル酸ジアリル[2]		

220/62	・10 個以上の炭素原子をもつモノカルボン酸;その誘導体[2]		・ 10 個以上の炭素原子をもつモノカルボン酸;その誘導体[2]
220/64	・酸;その金属塩またはアンモニウム塩[2]	226/04	・ ジアリルアミン[2]
220/66	・ 無水物[2]	226/06	・ 窒素含有複素環によって停止されている単量体[2]
220/68	・ エステル[2]	226/08	・ N-ビニルピロリジン[2]
220/70	・ ニトリル;アミド;イミド[2]	226/10	・ N-ビニルピロリドン[2]
222/00	ただ 1 つの炭素—炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち,その少なくとも 1 つがカルボキシル基によって停止されており,そして分子中に少なくとも 1 個の他のカルボキシル基を含有する化合物,その塩,無水物,エステル,アミド,イミドまたはそのニトリルの共重合体[2]	226/12	・ N-ビニルカルバゾール[2]
510	・ 汎用重合体であるもの	228/00	ただ 1 つの炭素—炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち,その少なくとも 1 つがいおうに対する結合またはいおう含有複素環によって停止されている化合物の共重合体[2]
222/02	・ 酸;その金属塩またはアンモニウム塩[2]	228/02	・ いおうに対する結合によって停止されている単量体[2]
222/04	・ 無水物, 例. 環状無水物[2]	228/04	・ チオエーテル[2]
222/06	・ 無水マレイン酸[2]	228/06	・ いおう含有複素環によって停止されている単量体[2]
222/08	・ ビニル芳香族単量体との[2]	230/00	ただ 1 つの炭素—炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち,りん,セレン,テルルまたは金属を含有する化合物の共重合体 (金属塩, 例. フェノレートまたはアルコラート, は母体化合物を参照) [2]
222/10	・ エステル[2]	230/02	・ りんを含有する単量体[2]
222/12	・ フェノールまたは飽和アルコールのエステル[2]	230/04	・ 金属を含有する単量体[2]
222/14	・ 遊離カルボキシル基を含有しないエステル[2]	230/06	・ ほう素[2]
222/16	・ 遊離カルボキシル基を含有するエステル[2]	230/08	・ けい素[2]
222/18	・ ハロゲンを含有するエステル[2]	230/10	・ ゲルマニウム[2]
222/20	・ カルボキシ酸素以外に酸素を含有するエステル[2]	232/00	炭素環中に 1 個以上の炭素—炭素二重結合を含有し,側鎖に不飽和脂肪族基をもたない環式化合物の共重合体[2]
222/22	・ 窒素を含有するエステル[2]	232/02	・ 縮合環をもたない単量体[2]
222/24	・ いおうを含有するエステル[2]	232/04	・ 1 個の炭素—炭素二重結合を含有するもの[2]
222/26	・ 不飽和アルコールのエステル[2]	232/06	・ 2 個以上の炭素—炭素二重結合を含有するもの[2]
222/28	・ マレイン酸ジアリル[2]	232/08	・ 縮合環をもつ単量体[2]
222/30	・ ニトリル[2]	234/00	複素環中に 1 個以上の炭素—炭素二重結合を含有し,側鎖に不飽和脂肪族基をもたない環式化合物の共重合体 (多官能性酸の環状エステル C08F218/00;環状無水物またはイミド C08F222/00) [2]
222/32	・ α-シアノアクリル酸;そのエステル[2]	234/02	・ 環中に酸素を含有する単量体[2]
222/34	・ シアン化ビニリデン[2]	234/04	・ 環中にいおうを含有する単量体[2]
222/36	・ アミドまたはイミド[2]	236/00	1 個以上の不飽和脂肪族基をもち,その少なくとも 1 個が,2 個以上の炭素—炭素二重結合を含有する化合物の共重合体 (C08F232/00 が優先) [2]
222/38	・ アミド[2]	510	・ 汎用重合体であるもの
222/40	・ イミド, 例. 環状イミド[2]	236/02	・ 不飽和脂肪族基が 2 個の炭素—炭素二重結合を含有する単量体[2]
224/00	ただ 1 つの炭素—炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち,その少なくとも 1 つが酸素含有複素環によって停止されている化合物の共重合体 (多官能性酸の環状エステル C08F218/00;不飽和酸の環状無水物 C08F220/00, C08F222/00) [2]	236/04	・ 共役系[2]
226/00	ただ 1 つの炭素—炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち,その少なくとも 1 つが窒素に対する単結合もしくは二重結合または窒素含有複素環によって停止されている化合物の共重合体[2]	236/06	・ ブタジエン[2]
226/02	・ 窒素に対する単結合または二重結合によ		

236/08	・ ・ ・ イソプレン[2]
236/10	・ ・ ・ ビニル芳香族単量体との[2]
236/12	・ ・ ・ ニトリルとの[2]
236/14	・ ・ ・ 炭素と水素以外の元素を含有するもの[2]
236/16	・ ・ ・ ・ ハロゲン[2]
236/18	・ ・ ・ ・ ・ 塩素[2]
236/20	・ ・ 非共役系[2]
236/22	・ 不飽和脂肪族基が 3 個以上の炭素—炭素二重結合を含有する単量体[2]
238/00	1 個以上の炭素—炭素三重結合を含有する化合物の共重合体[2]
510	・ 汎用重合体であるもの
238/02	・ アセチレン[2]
238/04	・ ビニルアセチレン[2]
240/00	炭化水素と鉱油との共重合体, 例. 石油樹脂[2]
242/00	乾性油と他の単量体との共重合体[2]
244/00	クマロン—インデン共重合体[2]
246/00	少量成分の単量体のみによって規定される共重合体[2]

グラフト重合体; 不飽和単量体により架橋された重合体[2]

251/00	多糖類またはその誘導体への重合によって得られる高分子化合物[2]
251/02	・ セルロースまたはその誘導体への重合によるもの[2]
253/00	天然ゴムまたはその誘導体への重合によって得られる高分子化合物[2]
255/00	グループ C08F10/00 で定義された炭化水素の重合体への重合によって得られる高分子化合物[2]
255/02	・ 2 または 3 個の炭素原子をもつオレフィンの重合体への重合によるもの[2]
255/04	・ ・ エテン—プロペン共重合体への[2]
255/06	・ ・ エテン—プロペン—ジエン三元共重合体への[2]
255/08	・ 4 個以上の炭素原子をもつオレフィンの重合体への重合によるもの[2]
255/10	・ ・ ブテンの重合体への[2]
257/00	グループ C08F12/00 で定義された芳香族単量体の重合体への重合によって得られる高分子化合物[2]
257/02	・ スチレンまたはアルキル置換スチレンの重合体への重合によるもの[2]
259/00	グループ C08F14/00 で定義されたハロゲンを含有する単量体の重合体への重合によって得られる高分子化合物[2]
259/02	・ 塩素を含有する重合体への重合によるもの[2]

259/04	・ ・ 塩化ビニルの重合体への[2]
259/06	・ ・ 塩化ビニリデンの重合体への[2]
259/08	・ ふっ素を含有する重合体への重合によるもの[2]
261/00	グループ C08F16/00 で定義された酸素を含有する単量体の重合体への重合によって得られる高分子化合物[2]
261/02	・ 不飽和アルコールの重合体への重合によるもの[2]
261/04	・ ・ ビニルアルコールの重合体への[2]
261/06	・ 不飽和エーテルの重合体への重合によるもの[2]
261/08	・ 不飽和アルデヒドの重合体への重合によるもの[2]
261/10	・ 不飽和ケトンの重合体への重合によるもの[2]
261/12	・ 不飽和アセタールまたはケタールの重合体への重合によるもの[2]
263/00	グループ C08F18/00 で定義された飽和酸と不飽和アルコールとのエステル重合体への重合によって得られる高分子化合物[2]
263/02	・ モノカルボン酸とのビニルエステルの重合体への重合によるもの[2]
263/04	・ ・ 酢酸ビニルの重合体への[2]
263/06	・ ポリカルボン酸とのエステルの重合体への重合によるもの[2]
263/08	・ ・ フタル酸ジアリルプレポリマーの重合[2]
265/00	グループ C08F20/00 で定義された不飽和モノカルボン酸またはその誘導体の重合体への重合によって得られる高分子化合物[2]
265/02	・ 酸, 塩または無水物の重合体への重合によるもの[2]
265/04	・ エステルの重合体への重合によるもの[2]
265/06	・ ・ アクリル酸エステルまたはメタクリル酸エステルのそれらの重合体への重合[2]
265/08	・ ニトリルの重合体への重合によるもの[2]
265/10	・ アミドまたはイミドの重合体への重合によるもの[2]
267/00	グループ C08F22/00 で定義された不飽和ポリカルボン酸またはその誘導体の重合体への重合によって得られる高分子化合物[2]
267/02	・ 酸または塩の重合体への重合によるもの[2]
267/04	・ 無水物の重合体への重合によるもの[2]
267/06	・ エステルの重合体への重合によるもの[2]
267/08	・ ニトリルの重合体への重合によるもの[2]
267/10	・ アミドまたはイミドの重合体への重合によるもの[2]

269/00	グループ C08F24/00 で定義された複素環酸素を含有する単量体の重合体への重合によって得られる高分子化合物[2]		って得られる重合体への重合によるもの、例. ポリアルケナマー[2]
271/00	グループ C08F26/00 で定義された窒素を含有する単量体の重合体への重合によって得られる高分子化合物[2]	285/00	予め形成されたグラフト重合体への重合によって得られる高分子化合物[2]
271/02	・複素環窒素を含有する単量体の重合体への重合によるもの[2]	287/00	ブロック重合体への重合によって得られる高分子化合物[2]
273/00	グループ C08F28/00 で定義されたいおうを含有する単量体の重合体への重合によって得られる高分子化合物[2]	289/00	グループ C08F251/00-C08F287/00 に分類されない高分子化合物への重合によって得られる高分子化合物[2]
275/00	グループ C08F30/00 で定義されたりん、セレン、テルルまたは金属を含有する単量体の重合体への重合によって得られる高分子化合物[2]	290/00	脂肪族不飽和の末端基または側基の導入により変性された重合体に、単量体を重合させて得られる高分子化合物[6]
277/00	グループ C08F32/00 または C08F34/00 で定義された炭素環または複素環を含有する単量体の重合体への重合によって得られる高分子化合物[2]	290/02	・不飽和末端基の導入により変性された重合体への[6]
279/00	グループ C08F36/00 で定義された 2 個以上の炭素—炭素二重結合を含有する単量体の重合体への重合によって得られる高分子化合物[2]	290/04	・サブクラス C08C または C08F に分類される重合体[6]
279/02	・共役ジエンの重合体への重合によるもの[2]	290/06	・サブクラス C08G に分類される重合体[6]
279/04	・ビニル芳香族化合物とニトリルのみを含む単量体の[2]	290/08	・不飽和側基の導入により変性された重合体への[6]
279/06	・ビニル芳香族化合物とメタクリル酸エステルのみを含む単量体の[2]	290/10	・サブクラス C08B に分類される重合体[6]
281/00	グループ C08F38/00 で定義された炭素—炭素三重結合を含有する単量体の重合体への重合によって得られる高分子化合物[2]	290/12	・サブクラス C08C または C08F に分類される重合体[6]
283/00	サブクラス C08G に分類される重合体への重合によって得られる高分子化合物[4]	290/14	・サブクラス C08G に分類される重合体[6]
510	・主鎖に炭素—炭素不飽和結合を有する重合体（不飽和ポリエステルを除く）への重合によるもの	291/00	C08F251/00-C08F289/00 の 2 以上のメイングループにわたる高分子化合物への重合によって得られる高分子化合物[2]
283/01	・不飽和ポリエステルへの重合によるもの[4]	291/02	・エラストマーへの重合によるもの[2]
283/02	・ポリカーボネートまたは飽和ポリエステルへの重合によるもの[2]	291/04	・ハロゲンを含有する高分子への重合によるもの[2]
283/04	・ポリカルボンアミド、ポリエステルアミドまたはポリイミドへの重合によるもの[2]	291/06	・酸素を含有する高分子への重合によるもの[2]
283/06	・ポリエーテル、ポリオキシメチレンまたはポリアセタールへの重合によるもの[2]	291/08	・水酸基を含有する高分子への[2]
283/08	・ポリフェニレンオキシドへの[2]	291/10	・エポキシ基を含有する高分子への[2]
283/10	・1 分子中に 1 個より多くのエポキシ基を含有する重合体への重合によるもの[2]	291/12	・窒素を含有する高分子への重合によるもの[2]
283/12	・ポリシロキサンへの重合によるもの[2]	291/14	・いおうを含有する高分子への重合によるもの[2]
283/14	・環中に 1 個以上の炭素—炭素二重結合を含有する炭素環式化合物の開環重合によ	291/16	・2 個より多くの金属原子を含有する高分子への重合によるもの[2]
		291/18	・照射または酸化された高分子への重合によるもの（エポキシ化高分子への C08F291/10）[2]
		292/00	単量体の無機材料への重合によって得られる高分子化合物[3]
ブロック重合体[2]			
		293/00	出発高分子の一端または両端にのみ結合する新たな重合鎖の形成を生起し得る基をもつ高分子への重合によって得られる高分子化合物（不飽和末端基の導入により変性された重合体への C08F290/02）[2]

- 295/00 中間重合体を脱活性化することなく,異なるタイプの触媒を連続して使用する重合によって得られる高分子化合物[2]
- 297/00 中間重合体を脱活性化することなくイオン触媒または配位触媒を用い,異なる単量体を連続して使用する重合によって得られる高分子化合物[2]
- 297/02 ・アニオン触媒を用いるもの[2]
- 297/04 ・・ビニル芳香族単量体と共役ジエンとの重合によるもの[2]
- 297/06 ・配位触媒を用いるもの[2]
- 297/08 ・・モノオレフィンの重合によるもの[2]

-
- 299/00 非高分子量単量体の不存在下に,炭素－炭素不飽和結合のみが関与する重合体相互の反応によって得られる高分子化合物[2,6]
- 299/02 ・不飽和重縮合物からのもの[2]
- 299/04 ・・ポリエステル[2]
- 299/06 ・・ポリウレタン[2]
- 299/08 ・・ポリシロキサン[2]
- 301/00 グループ C08F10/00-C08F299/00 に分類されない高分子化合物[8]